



# 再選めざす 日本共産党 そねはじめレポート

2010年 10月14日発行 第29号

そねはじめ事務所  
114-0032  
北区中十条2-11-6  
Tel: 3907-1135  
Fax: 3906-3225

## 待ちに待った！庶民が利用できる特養ホームと認可保育園が実現へ “個室料金”なし特養24人分／保育室4園が認可保育園設立

特養ホームになる新町中学跡地を見学するそね前都議



石原知事になってから、庶民の医療や福祉は何でも値上げと高額負担が続いてきましたが、北区は流れが少しずつ変わってきました。

### ◆待っていた人が半分も辞退する介護施設はダメ

近年、西ヶ原や浮間に新設された特別養護老人ホーム（特養ホーム）は国の方針で全て個室型で月20万円近い利用料。千人もいた待機者の約半数の方が辞退したといわれます。

介護認定切り下げや重い自己負担など、冷たい北区の介護保険を是正せよと共産党が厳しく迫った結果、このほど、田端新町中学跡に予定の特養ホームは、90床のうち24床が「個室料金なし」の四人部屋になりました。今後は、認知症などで個室が必要な場合は、低所得の人でも入れるような料金制度にすべきです。

### ◆無認可共同4園が認可保育園づくり

この2年、不況で共働きが増え、北区も幼稚園や学校跡で保育所を増やしていますが、まだ百人規模で保育の待機児が残されています。

かつて40年前、公立保育所が産休明け保育を拒否していたころから、親と保母の共同で運営してきた“無認可”保育室が、今こそ立ち上がり、志茂のなでしこ小学校の近所に、認可の「つちっこ保育園」を建設中(右写真)です。

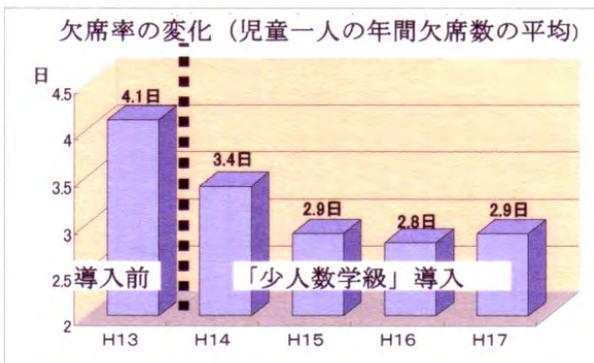
石原都政は、保育料が高額の「認証保育所」を増やそうとしていますが、安心できる保育基準の認可保育園をめざしたのです。施設建設費は大半が補助されますが、用地代には補助がないため億単位の借金をして福祉法人を設立し、来春の開園をめざしています。私も応援しています。



### ◆やっと少人数学級が実現へ！教員が減ってしまう学校も？！

文科省が、ようやく来年度、小学校低学年からの35人学級実現の予算を要求することになりました。ところが算数など少人数指導の加配の先生をふり変える方向のため、学校によっては先生が減ってしまう恐れが出てきました。

北区の様に小規模校の多い区では1校も先生が減らないように対策が必要です。



↑山形県が少人数学級で欠席が減った資料(文科省HPより)